

強靱で持続可能な国土の形成〈2〉

安全・安心な社会基盤の利活用

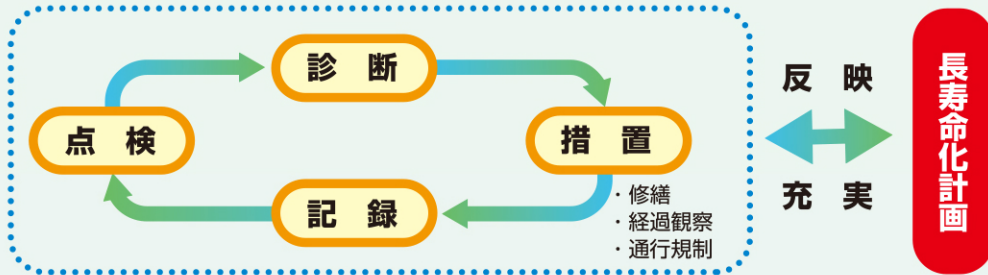
安全・安心な地域づくりのために道路施設の老朽化対策、無電柱化や交通安全対策等を推進します。

道路施設の老朽化対策

道路施設が有する機能を長年にわたって適切に確保するため、点検及び計画的・効率的な維持管理を図り、適切な老朽化対策を推進します。

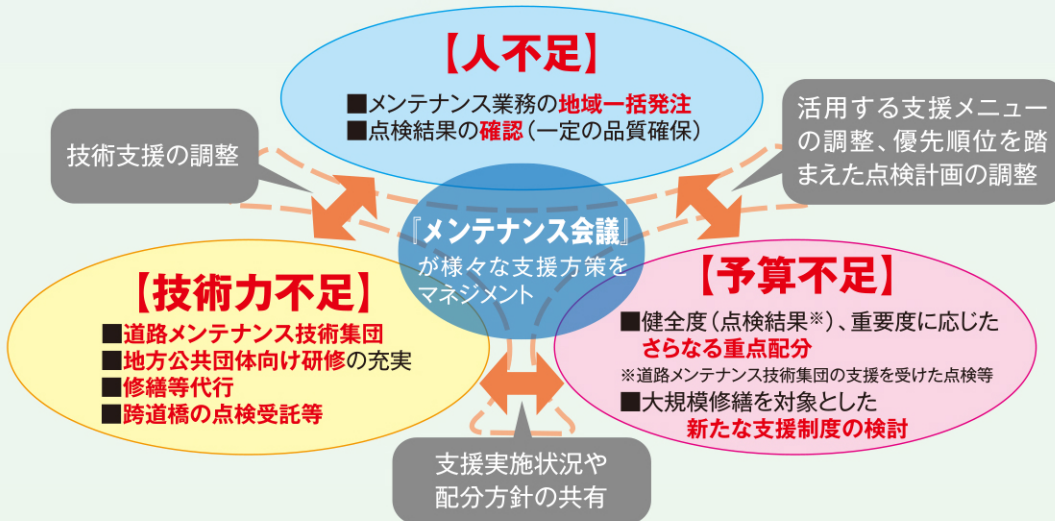
▶メンテナンスサイクル

橋梁、トンネル等の道路構造物について、適切に点検・診断、その結果に基づく修繕等を実施するメンテナンスサイクルを構築。



橋梁点検車による定期点検

▶地方公共団体に対する支援



▶老朽化に関する情報発信

北海道道路メンテナンス会議の取組の一環として、老朽化対策の必要性や橋のメンテナンスに関する理解を深めていただくことを目的に「北海道かけ橋カード」を道の駅等で配布しています。



無電柱化の推進

震災時における緊急輸送道路の確保、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の形成にむけたまちづくりを支援するため、無電柱化を推進します。



交通事故対策等の推進

ビッグデータの活用等により、効率的に事故ゼロプランを推進するとともに訪日外国人が利用したレンタカーにより収集されたビッグデータを活用して、外国人特と想定される事故危険箇所を特定し、ピンポイント事故対策として外国語表記の看板設置等を実施します。

